

彙報（昭和五十八年四月—昭和五十九年三月）

一 出版

皇室制度史料 皇族二 吉川弘文館

（内容） 第二章 皇族の待遇

伏見天皇宸筆御置文 コロタイプ 二巻（三通）解題一冊 一五〇部

製作便利堂（一五〇部吉川弘文館市販）

（内容） 第九一代伏見天皇が、正和元年（一一一〇）と文保元年（一一一七）に書かれた置文の原寸複製。後者一通目の御手印は、

カラーコロタイプ印刷。

図書寮叢刊 壬生家文書六 活版一冊 三五〇部 製作三美印刷株式

会社（三五〇部明治書院市販）

（内容） A5判三〇一頁「記録所文書」「異国御祈文書」「古宣命」

「壬生家古往来消息雜録」等一四部二四点、文書数で三一三通を收め

た。壬生家が官務として職掌上保存してきたものが多く『類聚符宣

抄』『統左丞抄』を補うものがあるほか、所領関係史料も散見する。

図書寮叢刊 夫木和歌抄一 活版一冊 三五〇部 製作三美印刷株式

会社（三五〇部明治書院市販）

（内容） A5判三五三頁 江戸初期の写本である当部藏桂宮本二六冊（函架番号五一・一・三〇）を用い、そのうち、一として第一冊目

録から第五冊夏部二までを所収する。

二 展示会

恒例展示会は、十月十三日～十五日の三日間、「中世の記録」と題

して当部蔵書を展示した。

三 マイクロフィルム目録

書陵部本

	秋草	伊勢貞丈	（員数）	（函号）	（コマ数）	（整理番号）
上隼口傳書			一冊	一四五三	九三	三〇九
朝餉切燈臺之圖	文政元		一冊	一〇六三	一八	三五七
原田豊八			一冊	一七五		
寛延二写			一冊	一〇一六		
江戸写	一冊	一冊	一冊	一五〇六	六	三〇五
江戸写	一冊	一冊	一冊	一六三	一〇三	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	一六九	一〇三	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	一五四	六四	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	一五三	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	一五二	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	一五一	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	一五〇	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	一四九	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	一四八	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	一四七	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	一四六	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	一四五	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	一四四	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	一四三	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	一四二	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	一四一	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	一四〇	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	一三九	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	一三八	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	一三七	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	一三六	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	一三五	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	一三四	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	一三三	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	一三二	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	一三一	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	一三〇	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	一二九	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	一二八	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	一二七	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	一二六	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	一二五	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	一二四	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	一二三	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	一二二	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	一二一	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	一二〇	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	一一九	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	一一八	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	一一七	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	一一六	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	一一五	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	一一四	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	一一三	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	一一二	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	一一一	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	一一〇	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	一一九	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	一一八	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	一一七	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	一一六	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	一一五	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	一一四	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	一一三	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	一一二	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	一一一	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	一〇九	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	一〇八	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	一〇七	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	一〇六	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	一〇五	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	一〇四	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	一〇三	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	一〇二	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	一〇一	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	一〇〇	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	九九	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	九八	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	九七	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	九六	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	九五	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	九四	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	九三	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	九二	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	九一	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	九〇	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	八九	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	八八	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	八七	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	八六	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	八五	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	八四	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	八三	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	八二	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	八一	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	八〇	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	七八	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	七七	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	七六	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	七五	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	七四	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	七三	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	七二	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	七一	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	七〇	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	六九	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	六八	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	六七	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	六六	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	六五	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	六四	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	六三	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	六二	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	六一	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	六〇	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	五九	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	五八	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	五七	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	五六	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	五五	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	五四	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	五三	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	五二	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	五一	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	五〇	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	四九	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	四八	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	四七	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	四六	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	四五	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	四四	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	四三	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	四二	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	四一	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	四〇	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	三九	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	三八	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	三七	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	三六	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	三五	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	三四	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	三三	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	三二	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	三一	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	三〇	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	二九	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	二八	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	二七	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	二六	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	二五	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	二四	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	二三	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	二二	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	二一	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	二〇	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	一九	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	一八	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	一七	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	一六	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	一五	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	一四	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	一三	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	一二	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	一一	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	一〇	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	九	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	八	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	七	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	六	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	五	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	四	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	三	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	二	一一一	三五七
江戸写	一冊	一冊	一冊	一	一一一	三五七

課經同人	客星出現勘申 文化八	笠懸秘書口傳	伊藤幸氏	清 同治写	原本	一綴
筆掛秘傳	伊藤幸氏等伝	享保二 二自筆	一册	五三 三夷	烏丸光廣外舊堂上家短冊	二四〇
花山院兼雅任大臣大饗記		江戸写	二卷	三一 三六	狩言葉 武田信豈	三〇四
春日神社神主家系圖		江戸写	一册	三五 三〇	河合社歌合 寛元元・一二・一七 藤原為家判	二九〇
和宮御降誕雜々勘文	弘化三 士御門晴雄	原本	一卷	三五 三〇	革緒寸法並鎖繫之圖	二二一
加制三百首 <small>享保一七 未定稿本</small>	百首三箇度	江戸写	一卷	三六 三〇	川路聖謨一代明細書 <small>文化九嘉永六</small>	二二一
家政要錄	古賀燈	自筆	五册	三六 三〇	川路聖謨詩歌稿目次 <small>安政六文久六</small>	二二一
勝栗一子相傳鷹書	岩間翁助	戴宗写	一册	三六 三〇	川路聖謨夫人詠草	二二一
桂別業宿日記	家仁親王	御筆	一册	三六 三〇	川路聖謨臨終之述懷	二二一
桂宮覺書留		御筆等	四册	三六 三〇	川瀬流鷹之書	二二一
桂宮系譜		原本等	四册	三六 三〇	河村瑞賢傳	二二一
桂宮御移徙供菓次第		原本	一册	二二一 三〇	河村瑞賢遺跡保存会	二二一
柱宮系譜		原本	一册	二二一 三〇	替物見立様秘傳書	二二一
桂宮系譜		原本	一册	二二一 三〇	寛延度大嘗會調進物之圖	二二一
桂宮御判物御朱印文書類 <small>天正一六明治一四</small>		原本	一册	二二一 三〇	平田家	二二一
桂宮雜記	家仁親王	原本	一册	二二一 三〇	嘉永四自筆	二二一
假名安驥集		原本	一册	二二一 三〇	昭和九活	二二一
假字本末	伴信友	原本	一册	二二一 三〇	嘉永四自筆	二二一
江戸写		原本	一册	二二一 三〇	一卷	二二一
写		原本	一册	二二一 三〇	一卷	二二一
一册	四册	九册	一册	二二一 三〇	一册	二二一
三二九〇六一八九	六一八八	七二八〇九	二二五二	九五二	二二一 三〇	四一五
六一八九	六一八九	七二八〇九	二二五二	九五二	二二一 三〇	四一五
四〇 三〇	一八一 三〇	二一〇 三〇	六一 三〇	歡喜寺古文狀	一	二二一
管蠡抄	菅原道真	元日宴 諸儀次第の内	寛保度辛酉革命勘例並諸道勘文等寫	小根重房写	写	二二一
写	六写文	写	写	寛延元写	写	二二一
二册	一册	一册	一册	一册	一册	二二一
三五〇	四葉六二	八葉八三	F一九〇	二五五	一三六三	二二一

小夜のねさめ	続群書類從本	一条兼良	版	一册	二二〇九	詞花和歌集	二十二代集の内	江戸写	一册
猿丸集	三十六人家集の内				一七三五	詞花和歌集	八代集の内	堀河具世写	一册
日本山海名物圖繪	長谷川光信画				一〇九三五	詞花和歌集	二十二代集の内	飛鳥井雅章写	一册
山家心中集	池底叢書四七	西行			四五三〇六	四化秘傳卷	時鷹	荒井藤七良	一册
山家心中集		西行			四九三〇六	試考錄	藤崎元孝	天保一五写	一册
三鉢寺文書	平安～室町				一〇七三〇三	仕込鷹之圖	森正幸校		
殘集		西行			二二三〇九	自讚歌	序欠		
三十六箇條鷹之書					八四三〇一	自讚歌序	八洲文藻一		
三十六人歌合	弘長一 藤原為家 一名後三十六人歌合				五四三〇七	自讚歌註	宗祇		
三體和歌	和歌七部抄の内				二三三〇九	自讚歌註	宗祇		
散木奇歌集	源俊頼				一五一三〇八	四條局口傳	待需抄八		
山陵繪圖	文化				八五三〇五	四條房口傳	和歌部類抄の内		
三陵記	可愛陵 吾平陵 高屋陵				三七三〇五	之成傳記	伝記		
山陵記	嘉永元	宮城三平	明治一三版	写	九三〇五	之成傳記	伊藤莘氏		
山陵圖		松木宗章	大正一三写	写	一一三三〇五	鷺田孫子傳鷹書	伊藤莘氏		
詩歌御會部類記	建保六～寛正五	嘉永五写	一六八	五〇一	一〇六八	古谷定右衛門	寛政三写	江戸写	版
詩歌晴御會	応永一九	江戸写	七二五	七二五	一六九	享保原本一	原一	写	一册
詞花和歌集	二度本系	藤原顯輔	七二一〇	七二一〇	一六六	享保原本一	原一	写	一册
鎌倉写		室町写	七二一〇	七二一〇	一六八	古谷定右衛門	寛政三写	江戸写	一册
一册	九三〇一	七二五〇	七二五〇	七二五〇	一六八	二二六三	二二九八	二二〇八	一册
七四一	九三〇一	七二五〇	七二五〇	七二五〇	一六八	四八一	二二九七	二二〇八	一册
七四二	七三〇九	七七三〇九	二五三二	四一三〇二	一六六	五六〇四	一七六一	一七六一	一册
島田左京入道宋榮鷹書	葉室頼重	自筆	一七六一	一七六一	一七六一	一七六一	一七六一	一七六一	一册
寫		江戸写	一七六一	一七六一	一七六一	一七六一	一七六一	一七六一	一册
一册	九四六三	一七七四	一七七四	一七七四	一七七四	一七七四	一七七四	一七七四	一册
七四三	七三〇九	七七三〇九	二五三二	四一三〇二	一六六	五六〇四	一七六一	一七六一	一册
四方拜部類記	寛治八 永正一八	葉室頼重	一七七四	一七七四	一七七四	一七七四	一七七四	一七七四	一册
島田宋榮			一七七四	一七七四	一七七四	一七七四	一七七四	一七七四	一册
四五三〇	四五三〇	四五三〇	四五三〇	四五三〇	四五三〇	四五三〇	四五三〇	四五三〇	一册

赦雜々 五流五刑之事

拾遺集抄

拾遺和歌集 二十二代集の内

江戸写 二册

江戸写 六册

小楓重房写

寛政一二写

西谷保義

六册

六册

四〇二三

四〇七

四〇六

四〇五

四〇四

四〇三

四〇二

四〇一

四〇〇

四〇九

四〇八

四〇七

四〇六

四〇五

四〇四

四〇三

四〇二

四〇一

四〇〇

四〇九

四〇八

四〇七

四〇六

四〇五

四〇四

四〇三

四〇二

四〇一

三〇二五

三四〇

五〇一

一九二

三五三

常州水戸城圖

古宝器古城等圖二六

江戸写

一枚

障子繪圖

正治後度百首

百首部類の内

元禄一三版

二册

一枚

三七

一〇

三六

一〇

三五

一五

三九

一五

一五

清吟齋主人写

安政三写

一册

一枚

三九

一六

八二一三九

八四三六

一〇

三六

二一

二六四

二一五

新葉和歌集 宗良親王

谷森明善臣

四七一

攝津守有綱家歌合 承保二・八・二〇

江戸写

一九三九

彗星出現 一件 天保一四
文久元二

土六一

四〇三三

切腹考 追加共

松岡行義

自筆

一四三五

彗星年表

小槻以寧
中原師德

三包

六二三三

六二三三

節用集 印度本

自筆

一四三五

彗星部類草

一名 彗星年表

原本

四一三五

江戸写

写

一四三五

菅原氏系圖

紀伝道

三包

六二六

一四一四

六二三〇

數寄屋工法集

雛形 伊藤景治

原本

六二六

一四一四

六二三〇

鈴屋翁略年譜

伴信友

原本

六二六

一四一四

六二三〇

住吉物語 絵本

原本

六二六

一四一四

六二三〇

駿遠國卯物成米金納拂明細帳

原本

六二六

一四一四

六二三〇

駿藩名譜

原本

六二六

一四一四

六二三〇

駿府城繪圖

原本

六二六

一四一四

六二三〇

寸法雜々

原本

六二六

一四一四

六二三〇

政事要略

原本

六二六

一四一四

六二三〇

政事要略

原本

六二六

一四一四

六二三〇

政事要略

原本

六二六

一四一四

六二三〇

聖廟御法樂和歌

原本

六二六

一四一四

六二三〇

節會御膳次第

原本

六二六

一四一四

六二三〇

攝政家歌合

原本

六二六

一四一四

六二三〇

攝政家歌合

原本

六二六

一四一四

六二三〇

攝政家月十首歌合

原本

六二六

一四一四

六二三〇

類聚歌合の合綴

原本

六二六

一四一四

六二三〇

柳原光俊判

原本

六二六

一四一四

六二三〇

柳原光俊判

原本

六二六

一四一四

六二三〇

柳原紀光

原本

六二六

一四一四

六二三〇

一四一四

百手傳記	附矢披伝記	伊藤莘氏	自筆	一册	二〇九四九	二〇九四九	蘭語抄錄	川路聖謨	自筆	三册	一〇二三〇九	六八三〇七	
守光公記	永正一〇	廣橋守光	自筆	二卷	三三五	三三五	理學初步	赤坂敬之重訖	写	三册	一〇二二五	一五二三〇九	
師守記	貞治三 安四	中原師守	写	六册	柳四五	柳四五	李花集	宗良親王	江戸写	一册	一〇一三〇九	一〇一三〇九	
八瀬莊綸旨并證文之寫		古賀煜	新井君美写	一册	二〇五	二〇五	良恕親王消息案	校訂本六國史識語抄 秋山光夫	大正原本	一册	二七三	二〇五三〇九	
谷中別野記	稿本	古賀煜	写	一册	二七三	二七三	良恕親王書狀	八条宮宛	慶長御筆	一卷	一三〇六	六三〇九	
大和路日記		嶺利昌	自筆	一册	五五七	五五七	良恕親王書狀	八条宮宛回答	寛永三御筆	一卷	一桂二七〇	五三〇九	
大和國城下郡鏡作大明神縁起	宇都宮大明神代々奇瑞之事の合綴	寛政一版	一册	五二〇六	五二〇六	五二〇六	令集考	大正元、二写	五册	三桂一七一	二七八	四三〇九	
伴信友校		写	一册	二七〇九	一八三三	一八三三	類聚三代格	江戸写	五册	三桂一七一	二七八	四二三一三〇九	
弓場出 稿本	伊藤莘氏	自筆	一册	二七〇九	一七三三	一七三三	類聚百首法華經和歌以下	江戸写	一册	三桂一七一	二七八	四五六三〇九	
養隼方	横井時安	写	一册	一〇四九	四一三〇	四一三〇	類聚萬葉	江戸写	一册	三桂一七一	二七八	四五六三〇九	
横井作左衛門尉時久鷹書	横井時久	写	一册	一〇四九	二六三三	二六三三	冷泉家御褒詞詠藻 片玉集後集七九、八〇原本	江戸写	一册	三桂一七一	二七八	四五六三〇九	
吉野記	飛鳥井雅章	写	一册	一〇四九	二五三三	二五三三	歷代廟陵考 元禄一二	松平信庸	二册	三桂一七一	二七八	四五六三〇九	
婚入記	伊勢家伝	写	一册	一〇四九	六〇三三	六〇三三	連歌新式追加并新式今案等 肖柏	大正写	一册	三桂一七一	二七八	四五六三〇九	
よるのつる	一名阿仏口伝	江戸写	一册	一〇四九	三四三九	三四三九	連秘抄 一名連歌不審抄	絶巴	一册	三桂一七一	二七八	四五六三〇九	
夜の鶴 片玉集五〇		一册	一〇四九	一一三〇五	鶩水閑談	青木五省	宗祇說書	大永二写	一册	三桂一七一	二七八	四五六三〇九	
夜の鶴 一名阿仏口伝	安嘉門院四条	原本	江戸写	一册	一〇四九	宝曆七版	大永二写	一册	三桂一七一	二七八	二九三三五	二九三三五	
五七二	五一五八〇	四五八	八五〇九	五一九二	四五三	九一六二	松平信庸	大正写	一册	三桂一七一	二七八	二九三三五	二九三三五
五七一	五一五八〇	四五八	八五〇九	五一九二	四五三	九一六二	元禄一二	大正写	一册	三桂一七一	二七八	二九三三五	二九三三五
八一三三	若狭舊事考	伴信友	元版	江戸写	一册	一〇四九	一〇四九	絶巴	一册	三桂一七一	二七八	二九三三五	二九三三五
五七〇	五一五八〇	四五八	八五〇九	五一九二	四五三	九一六二	宗祇說書	大永二写	一册	三桂一七一	二七八	二九三三五	二九三三五
三七五	五一五八〇	四五八	五一五六	五一五六	五一八	五一八	三三三九	三三三九	一册	三桂一七一	二七八	二九三三五	二九三三五
三七五	五一五八〇	四五八	五一五六	五一五六	五一八	五一八	三三三九	三三三九	一册	三桂一七一	二七八	二九三三五	二九三三五

和歌初學抄

藤原清輔

江戸写

八二
三六
谷

和歌庭訓

二条為世

江戸写

一四
三六
一五

和歌庭訓

二条為世

江戸写

二四
六六
一五

和歌童蒙抄

藤原範兼

江戸写

一九
〇一
六五

和歌用意條條

冷泉流

江戸写

一五
三六
一五

和漢名所詩歌合

九条基家

江戸写

一五
〇一
六五

和氣系圖附考

伊藤幸成
伴信友

嘉永四写
江戸写

一九
三六
一七

移徙書傳記

伊藤幸成

一册
一册

三五
一〇
二〇

移徙書傳記

伊藤幸成

一册
一册

五二
三六
二一

移徙書傳記

伊藤幸成

一册
一册

二三
五〇
一〇

移徙書傳記

伊藤幸成

一册
一册

三五
一〇
二〇

移徙書傳記

伊藤幸成

一册
一册

一七
三六
一〇

移徙書傳記

伊藤幸成

一册
一册

一七
三六
一〇